

氏名

東北大学大学院 ○○研究科 ○○専攻

本ポスターの目的

ポスターの具体例を示す.
作成上の注意を少し書く.

ポスター資料作成に関する注意点

- 10分程度の説明を想定.
- アスペクト比16:9、PCの全画面表示で判読できる文字サイズを推奨.
- 日本語/英語いずれでも作成可.
- 上部にタイトル・専攻名・氏名を記載し、右上に発表者番号を「赤字・赤丸枠囲い」で記載。(サイズ指定はなし)
- ポスターに発表者の顔写真、メールアドレスなどの連絡先を記載することを推奨.
- 他分野の参加者にも研究の見どころが伝わるような、わかりやすいスライドにする.
- スライドの装飾は自由です.

ポスター番号の変更と配置

ポスターの番号を修正するには、1.87の番号を書き換えてください。配置については原始的なやり方ですが、1.84と1.90のvspaceで調整してください。

texでポスターを作る際の注意

基本的にBeamerPosterで作れます。
数式の例：

$$\partial_t u - \Delta u = 0 \quad (1)$$

documentclassを,[dvipdfmx]{beamer}で、
usepackageを,[orientation=landscape,size=custom,width=160,height=90,scale=1.6]{beamerposter}で設定すると、
このようなPosterになります。

orientationは、Posterの向きを指定する際に使います。
landscapeで横向きのPosterになります。

Sizeについては、通常Posterを作る際にはsizeがa0などで設定されていますが、ここをcustomでwidth=160, height=90のようにして、ratioを16:9にすれば問題なさそうです。

Scaleは文字の大きさを指定するものなので、適宜見やすい文字の大きさにしてください。ただし、タイトルを含めたすべての文字が大きくなるので、文章の文字だけを大きくしたい場合は、Scaleに加えて、文字サイズを大きくするよう適宜調整してください。

160cm × 90cmのページ設定の場合は、標準文字サイズの2.3倍よりも大きい倍率のフォントサイズでのポスター作成を推奨します。(このポスターは160cm × 90cmのポスターに対して設定されている標準文字サイズに対して、Scale 1.6倍 × 文字サイズLarge1.44倍の約2.3倍の大きさになっています。)

画像の挿入を行う場合

画像は300dpi以上での作成を推奨します。

表の挿入を行う場合

参考文献